

**函館のボートレース
上ノ国パワーで見事優勝**

7月30日、函館市で行われた港まつり内の催し『函館ペリーボート競漕』において、男性の部で本町消防署職員3名が所属するチーム『ザ・レスキュー』が女性部で『上ノ国汐吹女性部』がそれぞれ優勝を果たしました。

特に女性の部優勝の上ノ国汐吹女性部は、一回戦こそ緊張から足並みが乱れて敗退したものの敗者復活戦で勝ち上がり、卓越したチームワークによって残りの全試合を制して、劇的な逆転優勝を勝ち取ったとのこと。

チーム監督の仲澤嘉彦さん（字大留）にお話をうかがったところ、『上ノ国の女性はパワーはあるので、息が合えば勝てると思つていい』とのこと、地域の絆が噛み合い力が発揮された結果の優勝となりました。



少年野球大会、本町にて開催

8月19日と20日の2日間、地域づくりの活動に対して助成活動を行つている太陽財団主催の『第24回太陽グループ旗争奪檜山支部予選大会』が、町民グラウンドと上ノ国中学校グラウンドにて開催され、本町からは石崎ヤンチャーズが出場しました。

この日のヤンチャーズは、11年の球児が選手登録し、中には今年野球を始め、こうした大きな大会に初めて出場した小学1年生の選手もいました。

ヤンチャーズは、初日に厚沢部スラッグーズとの初戦を迎え、先取点を取るなど健闘したものの、惜しくも敗退しましたが、9月に予定されている次の大会に向けて、今大会での経験を活かして練習に励んでいくとのことでした。



日々の健康づくりで勝利!

7月24日、第9回となる檜山管内老人クラブ会員パークゴルフ大会が天の川ふれあい広場にて開催されました。

檜山管内各町から6団体61名が集まった本大会ですが、そのなかで本町の出場者は、団体の部において男女ともに優勝、個人の部でも男女ともに5名が3位以内に入賞するなど活躍しました。

この結果について、上ノ国町老人クラブ連合会高橋廣会長にお話をうかがうと、『上ノ国はパークゴルフを通じた交流と健康づくりが盛んなので、日常の活動がそのまますべて成果に繋がりました。』と話され、今後も元気に過ごするため、皆で交流を通じた健康づくりに励みたいとのことでした。



**大留自主防災組織による
災害炊き出し訓練**

7月23日、大留地区で組織される自主防災組織の災害時を想定した炊き出し訓練が実施されました。

近年、北海道では避難を要する台風被害などが多発しており、大留町内会ではもしもの時に備えて、非常時にも大量の炊き出しが可能となるカレーライスメニューとして、訓練を行ったとのこと。

大留地区は、平成11年に町内でも先駆けて自主防災組織を創出した地区でもあり、主催した大留町内会の明上廣男町内会長は『非常に時に出してほしい』と話し、今後災害が発生した際などは、今回の経験を活かして対処していきたいとのことでした。

